

お客様各位

外国送金の ISO20022 移行について

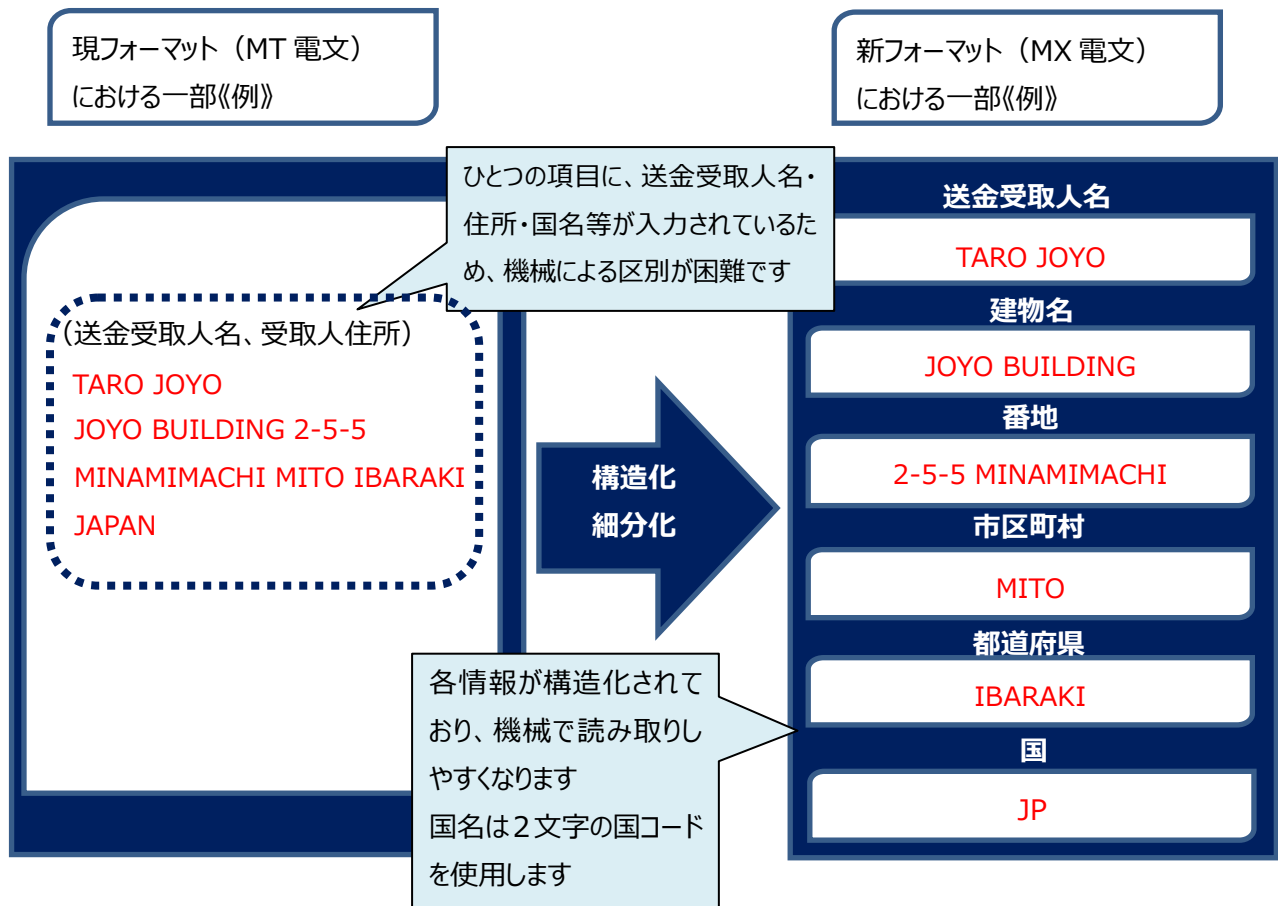
国際決済ネットワークである Swift（国際銀行間通信協会）では、外国送金に使用する電文フォーマットについて、2023 年 3 月 20 日から国際標準規格である ISO20022 に準拠した新しい電文フォーマットの利用を開始しており、Swift に加盟する各金融機関は 2025 年 11 月までに完全移行が求められています。当行においても新フォーマットへの移行を予定しておりますので、事前に概要をお知らせします。

◆新フォーマットについて

ISO20022 は ISO（国際標準化機構）が定める「金融通信メッセージの世界共通の規格」で、現在使用されている外国送金の電文フォーマット（MT 電文）に比べ、よりシステム処理に適した共通フォーマットとして世界で採用が進められています。

新しい電文フォーマットは MX 電文と呼ばれ、現行の MT 電文と比較してより多くの送金情報を送金電文上に含めることができ、送金依頼人・受取人取引銀行・送金受取人の住所情報は、現在より構造化・細分化されます。

（例）受取人情報：受取人名「常陽太郎」、受取人住所「茨城県水戸市南町 2-5-5 常陽ビル」のケース



	MT フォーマット（現行）	MX フォーマット
依頼人情報 受取人情報	名前と住所を ひとつの項目 に入力	名前、国、県（省・州）、市区町村、ビル名等を 別々の項目 に入力
送金情報（受 取人への伝達 事項等）	140 字に制限	最大 9,000 字 請求書情報、契約書情報、インボイス情報等が入 力可能

情報量が大幅に増加

◆お客さまへの影響について

当行は、外国送金の各種サービス（外国送金 WEB サービス、JWEBOFFICE 外為版）において新フォーマットに準拠した入力画面の改定等を予定しています。

移行後は新フォーマットに準拠した形式で外国送金データをご入力いただく必要があります。また、過去の送金データ等を利用して送金依頼を行う場合にも、データの修正や追加情報をご入力いただく必要があります。

詳細については、準備ができ次第ご案内いたします。

◆移行スケジュール予定

	2024	2025	2026
使用する 電文フォーマット	▼2025年7月中旬 現行フォーマット（MT） 新フォーマット（MX）		
受付チャネル別 対応	▼2025年6月下旬 JWEBOFFICE外為版 新フォーマット（MX）形式による依頼受付開始 ▼2025年7月中旬 外国送金WEBサービス 新フォーマット（MX）形式による依頼受付開始		

以上